

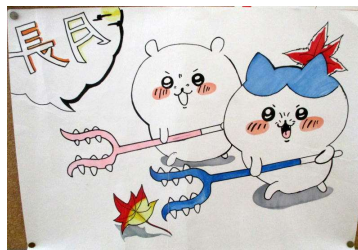
北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.21 2022.9.8 文責 上谷基博

日常の学習の積み上げが大切です。

9月7日(水)とても涼しいです。このまま、秋になっていくのか、また暑さがぶり返すのか。今日3年生は実力テスト。2学期は毎月1回行われます。さっき私も数学の問題を解いてみました。基本問題ばかりですが、1年生から学習してきたことがきちんと分かっていないとちょっと大変かなと思いました。例えば「中央値(メジアン)をふくむ階級の相対度数を求めなさい。」という問題。中央値、階級、相対度数、これらの言葉の意味がわかっていないと何を答えたらいいのかわかりませんね。方程式を作って解く文章問題では2通りの方法で方程式を作ることが要求されていました。単に解いて答えを求めただけなら、自分が作りやすい方法でやれば十分ですが、これはそうはいきません。一歩突っ込んだ学習が必要になってきます。1,2年生のみなさん、このように今学習していることが3年生になった時に成果となって現れることをしっかり認識しておいてください。何よりも日々の学習が大事なんだということです。3年生のみなさん、不十分だと思ったところについては、すぐに対応しなさい。遅すぎるということはありません。その都度カバーしていけば大丈夫。「テストは受けて終わり」じゃあかんのです。そこから何を学ぶかです。



気持ちの良いあいさつでスタートできたら。

2学期も引き続き7:50ぐらいから校門前に立っています。「おはようございます!」と一人ひとりの目を見ながらあいさつすることを心がけています。残念ですが、以前よりもあいさつを交わそうとしない(はっきり言うと”完全スルー”)人が増えているように思います。最終下校の時の「さようなら」の時も同じです。また、かわすものの無表情やそれに近い人も数多くいるように思います。マスクをしていますから、目の表情が重要なポイントになってきます。みなさん一人ひとりと気持ちの良いあいさつを交わしたいって思っています。明日の朝もそう思って校門前に立とうと思います。



キミも実践してみませんか!

JAF(日本自動車連盟)の調査によると信号のない横断歩道で歩行者がいる場合一時停車する車は2016年で7.6%、2020年で21.3%だそうです。道路交通法第38条には「横断しようとしている、あるいは横断中の歩行者等がいるときは必ず一時停止をする」となっています。



校門の前の信号のない横断歩道。みなさんの中にも利用している人が多数いますよね。「なかなか横断できなかった。」という経験がある人もいるでしょう。去年から毎朝立っていますが、ここ最近一時停車する車が増えているように思います。もちろん「法律を守っているだけやん!」とも言えますが、それだけじゃない気がするんですよ。2020年の調査で日本でNO.1は長野県で何と72.4%(何と4台中3台程度が停まっている!!)だそうです。以前TV番組で観ましたが、長野県ではドライバーのマナーの良さもあるけど、停まってくれた車のドライバーに対して、子ども大人もきちんと会釈(えしゃく:ニコッと頭を下げる)していました。こういう経験を積んだ子どもがいずれ運転免許をとった時、きちんと一時停車するドライバーになることにつながる訳です。最近校門前の横断歩道でも一時停車してくださる車が増えているのは、会釈する人が増えていることも大きいと思います。私は毎朝横断するみなさんに注目しています。

上谷からの挑戦状 第5弾 ~論理的思考力を鍛えよう~

【問題】

あなた3人に、赤か白どちらかの帽子をかぶせます。自分以外の2人の帽子は見えますが、自分の帽子は見えません。

今からあなたたちに自分の帽子が「赤」か「白」かを答えてもらいます。分からない時は「パス」もできます。

あなたたち3人の少なくとも1人が答えて、
その答えがすべて正しいなら、あなたたちの勝ち。
1人でも間違ってたり、3人ともパスしたら、あなたたちの負け。

うまく戦略を立てれば、あなたたちが3/4の確率で勝つことができます。その戦略とは一体どのようなものか答えてください。

<ヒント> 3人の帽子のかぶり方は全部で何通りありますか?

例えば 「赤・赤・赤」とか・・・